

会 議 録

会議名	令和6年度第4回市地域スポーツ・文化活動検討協議会	日時	令和7年1月24日(金) 14:30~16:00
次第	1 開会 2 会長挨拶 3 議事 (1) 合同部活動報告 (2) 学校部活動の円滑な地域移行に向けた新たな地域スポーツ・文化活動の環境の整備に関する検討報告書(案)について 4 閉会	場所	八戸市庁 本館3階 第二委員会室
概 要			
進 行	<p>ただいまから、令和6年度第4回市地域スポーツ・文化活動検討協議会を開催いたします。</p> <p>なお、本日、〇〇委員ですけれども、所要のため欠席となっております。議事に先立ちまして、会長から一言御挨拶をお願いいたします。</p>		
会 長	<p>皆さん、こんにちは。本日はお忙しいところご参集いただきましてありがとうございます。あらためまして、今年もよろしくお願いいたします。</p> <p>さて、年末の新聞記事の中に、国の有識者会議の話として、現在私たちが取り組んでいる部活動の地域移行の呼び名を『地域展開』とする方向で検討しているとの内容がありました。やることは変わらないのに呼び方だけの話かなと思いましたが、この中には移行する中で地域と学校との対立が起きないようにとの配慮があることが分かりました。ほんのちょっとしたことですが、対立を生まないで子どもたちのために進めてほしいとの趣旨だと理解すると同時に、こういうことが記事になるくらい私たちが話し合っていることに関心もたれているんだなと感じました。</p> <p>本日も、地域移行、展開が円滑に進むよう、たくさんのご意見をいただきたく思います。よろしくお願いいたします。</p>		
進 行	<p>ありがとうございました。それでは、議事の進行は、会長にお願いいたします。</p>		
会 長	<p>それでは、早速、議事審議に入らせていただきます。</p> <p>審議は八戸市附属機関の設置及び運営に関する要綱及び附属機関の会議の公開等に関する取扱いに基づき、原則公開することとされております。本議事審議を公開してよろしいでしょうか。</p>		
全委員	<p>異議なし</p>		

会長	<p>異議なしということで、それでは、次第に沿って進めたいと思いますので、委員の皆様には、御協力のほどよろしくお願いいたします。</p> <p>まず、本日の議案提出理由について、事務局から説明願います。</p>
事務局	<p>事務局から本日の議案の提案理由について説明いたします。次第を御覧ください。</p> <p>本日は、次第の「3 議事」に記載のとおり、2点について、報告及び協議させていただきたいと考えております。</p> <p>1点目は、合同部活動についてであります。これまでに実施した合同部活動等について、参加生徒や顧問からの声も含めて報告させていただきたいと考えております。</p> <p>2点目は、「学校部活動の円滑な地域移行に向けた新たな地域スポーツ・文化活動の環境の整備に関する検討報告書（案）について」であります。本日の検討協議会は、皆様の任期内における最後の検討協議会となる見込みであり、後日、木村会長から教育長へ、これまでの協議内容等をまとめた報告書を提出いただく予定となっております。その報告書（案）について、委員の皆様から御意見等を伺うとともに、教育長への提出について御承認させていただきたいと考えております。</p> <p>なお、本日の協議に先立ちますが、国の有識者会議である「地域スポーツ・文化芸術創造と部活動改革に関する実行会議」は、令和6年12月に公表された中間とりまとめの中で、改革の理念や地域クラブ活動の在り方等をよりの確に表すため、「地域移行」という名称を「地域展開」に変更することを挙げております。当市においては、市附属機関設置条例の中で「地域移行」の名称を用いていることから、後日教育長へ提出する報告書においても「地域移行」の名称を用いることとしておりますが、今年の春に公表見込みとなっている実行会議の最終とりまとめ等の内容を踏まえた上で市附属機関設置条例を改正することを予定しており、来年度招集予定の第2期市地域スポーツ・文化活動検討協議会からは「地域展開」の名称を用いる予定としてお伝えいたします。以上であります。</p>
会長	<p>ただいまの説明に対し、御質問ありますでしょうか。</p> <p>ないようですので、それぞれの案件の議事を進めます。</p> <p>(1)「合同部活動報告」について、事務局から説明お願いいたします。</p>
事務局	<p>初めに、美術部総合文化部合同部活動の2回目と3回目の報告をいたします。資料の1ページ目をお開きください。</p> <p>八戸市美術館において、12月7日(土)に美術部総合文化部の第2回目を行いました。内容は、ドライポイントという凹版の一種である版画制作です。版画制作は、会場の都合上、例えばワークショップ等で一般の方を対象にした場合でも、受け入れ人数が10名程度というのがやりやすいんですが、この日は参観日や数学検定を実施する学校があったため、午前の部と午後の部の2回に分けて募集いたしました。その結果、午前、午後</p>

合わせて5校から28名の申し込みがありました。当日、2名欠席しまして、5校から26名が参加しました。

八戸市美術館では、1月13日まで『風の中を飛ぶ種子』という展覧会が開催されていまして、青森の教育版画展というのが内容なんですけど、多くは木版画で、中にはドライポイントとかエッチング作品を展示してまして、版画制作の後には学芸員さんによるこの教育版画展の鑑賞も行いました。中には、宮崎駿監督の魔女の宅急便という映画で使われた絵画の原画となった版画も展示されており、「事前学習をしてから合同部活動に参加させた。」という顧問からのコメントも載っています。

このドライポイントは、何十年も前から中学校の美術の授業で扱われてきた題材ですが、最近では授業時数のせいか美術専門教員の減少のせいなのか、市内や県の選抜美術展でも版画の出品数が激減しています。

実践報告書に戻りますが、生徒の感想を見ますと、非常に興味を持って楽しんで制作した様子が分かります。2ページ目に「今回の活動はいかがですか」という質問があるんですけども、ほとんどの生徒が楽しかったと回答しています。また、3ページの午後の部のところにあるんですけど、「前回の合掌土偶の時も参加させていただきました。相変わらず、すごく楽しく活動できたなと思います。」というように、合掌土偶の時に1、2年生が9名参加していたんですけども、その中の6名がこの会も参加してまして、やっぱり1回参加して楽しかったなと思う生徒が2回目という感じで参加していることがわかります。

成果と課題を4ページにまとめてあります。これは後の報告と重なる部分がありますので、5ページをご覧ください。第3回美術部・総合文化部合同部活動の報告です。

こちらの方は、追加資料としまして、8ページの次のところに「資料1追加」というのがございます。こちらを使って報告させていただきます。

内容は5ページ目に載っているものなんですけれども、第3回目は1月12日、街かどミュージアムさんの2階で行いました。昨年度に八戸市美術館で開催された『ロートレックとベルエポックのパリ1900年』という展覧会があって、その時にも美術館で上映されたフランスアニメーション映画の鑑賞会でした。映画を見た後には、その中に出てきた印象派の画家たちの作品で対話鑑賞会を行いまして、小倉館長さんから解説していただくという内容でした。冬休みの最後の連休の真ん中だったせいか、この時は参加者が9名と本当に少なくて、成果と課題の裏のページに、館長さんからのコメントいただいておりますが、「やはり民間協力団体としては参加人数がある程度欲しい。学生さんが熱心で良かった。鑑賞の多様さや理解度、解説の向き不向きを考えると、いつも同じ先生から学ぶだけでなく、外部による異なる説明に触れることも大切だと感じました。また、徐々に学生の緊張が解けていく様子から、学生が社会に触れ、コミュニケーション力など社会性を身に付けていくのに、合同及び異なる世代との交流はとてもいいのではないかと思います。参加したスタッフも、学生との交流は普段と異なる体験となり、いい刺激になったようです。また、お互いを理解することで、地域や子どもを育む環境の醸成にも役立つと思いました。運動部も参加できるようにしてもらいたいと思います。運

動に関係する映画や芸術作品もあるというだけでなく、運動の上達にとっても発想力や思考力は当然重要であり、芸術文化にとっても身体性はとても重要であるため、合同部活動の時だけでもどちらにも参加できることにより、相互に刺激を受ける機会が増えるのは良いことだと思います。通うのが困難な場合は、市内をいくつかのブロックに分け、公民館や学校で提供することも可能です。」というご意見を頂戴しております。

ということで、成果と課題については、何回やっても出てくるのは送迎の問題、それから費用の問題、あとはやっぱり周知の問題です。様々と課題が出ましたけれども、明日と2月9日の残り2回ございますので、この成果と課題を受けながらまた開催していきたいと考えております。八戸市美術館の場合、ワークショップルームというのはなかなか予約が取れなくて、今年度は年度の初めに3日間だけ抑えることができたんですが、施設にかかる費用は、ワークショップルームを1日借りる場合は通常5,770円かかります。ただ、市教育委員会主催という場合は、減免申請書を提出することによって無料で借りることができております。この度、街かどミュージアムの館長さんが、ぜひやりたいということで快くお貸しくださって、駐車場も八戸クリニックさんがお休みの時の休診日に合わせて日曜開催したことで、やはり顧問の先生からも送迎とか安心して見届けすることができたというようなご意見もいただきます。定期的開催することで、子どもたちも環境に慣れ親しんで、安心して参加できるようになっていけばいいと思っております。

今回は、6ページと7ページに要項を載せておきました。第4回については、明日が1回目で、2月の1日と2日に印刷をするという2回設定で行う予定で、こちらもなかなか集まらなくて、今のところ3校から申し込みは来ているんですけども、人数がまだ10名に満たないような状況です。それから7ページ目、2月9日、「ウルフォーカー」という映画の鑑賞会ですが、これは今年度、市川公民館で実際に地域密着型コーディネーターの方がメインとなって開催したことがあるそうで、その時には地域の方、小学生、中学生、それで市川中学校の3年生の生徒が主に活躍しながら地域で開催したということだそうです。これを開催するにあたっては、少し部活動外れていろんな子が見に来れるような形にしていきたいと思っております。

以上で報告を終わらせていただきます。

会長 ありがとうございます。ただいまの説明に関しまして、ご意見、ご質問等ございませんでしょうか。

〇〇委員 前日も同じような質問したんですけど、学校の先生たちはやっぱり来てるようなイメージなんですか。

事務局 文化の方は、顧問が来る学校と来ない学校、どっちもあります。陸上は全員来てるんですけども、文化部の方は最初から最後までいらっしゃる先生は2人だけでした。

〇〇委員	元々、先生の負担軽減で始めていると思うので、先生があまり来ないパターンをやらなないと検証にならないと思っていたので。
事務局	はい。やっていました。
〇〇会長	その他、ご意見、ご質問等ございませんでしょうか。 ないようですので、次、お願いします
事務局	<p>続きまして、第2回八戸市中学校陸上競技合同部活動要項についてご説明いたします。お手元の資料1の8ページ、令和6年度第2回八戸市中学校陸上競技合同部活動要項をご覧ください。</p> <p>第2回合同部活動陸上競技ですが、東運動公園陸上競技場の冬期間の閉鎖に伴い、実施会場を中学校会場として、市内を4ブロックに分けて計画しております。今回の合同部活動の主な練習内容は、冬期間における体づくりトレーニングとしており、合同部活動後の各学校でも継続して行えるような内容を予定しております。まずは、明日25日ですが、西地区、白山台中学校、根城中学校、三条中学校、明治中学校、豊崎中学校の5校を対象に、白山台中学校体育館で行います。明日の参加予定者は86名になっております。指導者は、前回の第1回陸上合同部活動を担当した八戸学院大学陸上部学生が、今月テスト期間中ということで、明日の指導は白山台中学校陸上部顧問、八戸市中学校体育連盟陸上競技部専門部委員長の先生が中心となって、あと数名の顧問の先生方がアシスタントとして指導にあたる予定です。</p> <p>また、2月の予定ですが、1日土曜日は、南地区、第一中学校、第三中学校、大館中学校、島守中学校、八戸聾学校の5校を対象に、第一中学校体育館で行います。本日参加締め切りとなっておりますが、今日現在73名の参加予定となっております。</p> <p>8日土曜日は、北地区、第二中学校、江陽中学校、下長中学校、北陵中学校、市川中学校の5校を対象に、下長の屋内トレーニングセンターでの実施を予定しております。</p> <p>15日土曜日は、東地区、東中、湊中、白銀中、白銀南中、南浜中、工大二高附属中の6校を対象に、東中学校の体育館で行う予定となっておりますが、屋トレでの北地区の実施日に、テスト週間の学校が2校ほどありまして、参加が難しいという問い合わせがきましたので、この2校については他の地区への参加を希望するのであればどうぞということでご案内し、また、屋トレの会場が広いので、8日の実施について、他校の顧問の先生方に希望があれば参加が可能だということをアナウンスしてるところでございます。2月の指導者は、5名の学生を予定しております。</p> <p>また、中学校3校での実施では、各中学の体育館にwi-fiの環境が整っていることから、当日参加できない学校にも、八戸市内中学校陸上競技部顧問のクロムブックのクラスルームというのがありますので、そちらにライブで映像を流すこと、あとアーカイブとして練習の内容を保存し、いつでも顧問が見て学校の部活の参考にできるようにということをご予定しておりました。</p>

	<p>今回の4ブロックでの合同部活動も、参加した生徒が専門的な指導を受け、競技の面白さや冬期間での体づくり、また機能の向上が図れればと思っております。以上です。</p>
<p>会長</p>	<p>ありがとうございました。運動関係の合同部活動についてでした。これにつきまして、ご意見ご質問等ございましたらお願いいたします。</p>
<p>〇〇委員</p>	<p>こちらは参加費であったり、講師を務めてくださる指導者の方々への謝金というのは何か設定されているんですか。</p>
<p>事務局</p>	<p>顧問の先生方は部活動という括りで参加なので、謝金っていうのは発生しないんですが、2月の学生5名に対しては市の方から謝金が出る予定であります。第一回目の東運動公園に学生20名が参加した時も学生には謝金としてお支払いしております。以上です。</p>
<p>会長</p>	<p>ありがとうございました。他いかがでしょうか。 ないようですので、次の案件に移ります。 (2)「学校部活動の円滑な地域移行に向けた新たな地域スポーツ・文化活動の環境の整備に関する検討報告書(案)について」、事務局から説明願います。</p>
<p>事務局</p>	<p>資料2を御覧ください。 本検討協議会におけるこれまでの協議内容等をまとめた報告書の案となります。 まず、表紙をめくっていただいたところにある目次を御覧ください。 報告書の構成ですが、大きく3つの内容に分けて作成しております。 1つ目は、国の動向、県の取組についてであります。中学校部活動の地域移行を巡るこれまでの国や県の動きについてまとめております。 2つ目は、本検討協議会におけるこれまでの協議の概要についてであります。これまでに開催した計8回の検討協議会における協議の状況や、今年度実施いたしましたアンケート調査の結果概要、合同部活動についてまとめております。 3つ目は、今後の検討事項(案)についてであります。これまでに委員の皆様からいただいた御意見等を踏まえ、新たな地域スポーツ・文化活動の環境の整備を一層進め、中学校部活動の円滑な地域移行を図るために今後検討を要すると思われる事項についてまとめております。これは、来年度招集予定の第2期市地域スポーツ・文化活動検討協議会への引継を想定したものとなります。 本日は、特に、3つ目の今後の検討事項(案)について説明させていただきます。 資料の36ページを御覧ください。本検討協議会におけるこれまでの協議等から、今後の検討事項(案)として9つの項目に分けて記載しております。 1つ目は、推進体制の整備、地域クラブ活動の運営主体についてであります。市において、推進体制の整備、組織づくり、予算化について検討が必要であること、国が求めるとおり、市長部局、教育委員会が連携し、推進体制の中心、各関係団体等からの相談</p>

窓口となる専門部署（課等）を設置することについて検討が必要であること等について記載しております。

2つ目は、地域クラブ活動についてであります。市として地域クラブ活動の在り方や考え方を整理するとともに、民間クラブとの区別を明確化することについても検討が必要であること、地域クラブ活動への移行にあたっては、指導者のみならず、活動の運営者への支援、金銭的な補助について検討が必要であること等について記載しております。

3つ目は、スケジュールについてであります。アンケートによると、教員の多くは部活動の指導に負担を感じていることがうかがわれることから、地域クラブ活動等に移行可能な種目・団体から順次移行していくことが必要であること、次期学習指導要領改訂での部活動に関する記述次第では、今後、教員が顧問を担うことは難しくなることも想定した検討をする必要があること等について記載しております。

4つ目は、合同部活動についてであります。今後も継続、拡充していくことについて検討が必要であること、大学生を含む指導者への謝礼、保険加入、会場使用等に係る経費について、今後もしっかりと予算措置していくことについて検討が必要であること、部活動指導に係る教員の負担軽減の観点から、指導を担う教員の数を減らしたり、教員が携わらない形で実施したりする検証の実施について検討が必要であること、実施種目の部活動に所属していない生徒も参加できるような実施方法や手立てについて検討が必要であること等について記載しております。

5つ目は、会費についてであります。地域クラブ活動の実施にあたっては、受益者負担の考え方が原則となることが想定される中、会費の設定の在り方や行政からの支援等、その考え方について一層の検討が必要であること、地域移行後においても、経済的負担がかかるからできないといったことにならないような支援について検討が必要であること等について記載しております。

6つ目は、活動場所についてであります。アンケートによると、子どもも保護者も自分の家や学校から近いところでやりたい・やらせたいとの声が多数であり、地域移行過渡期にあっては、活動できる場所が地域にあったほうがその先の広がりにつながると考えられることから、これを踏まえた検討が必要であること等について記載しております。

7つ目は、指導者の確保等についてであります。指導者の資格を何かしらの形で保障することにより、保護者も指導者も安心して任せる、任せられるような活動の在り方について検討が必要であること、県が設置した人材バンクの活用の在り方と併せて、市独自の人材バンクの設置の必要性について検討が必要であること、地域クラブ活動の指導を希望する教員が指導を担うことができるように、兼職兼業に係る考え方や手続きを明らかにすることについて検討が必要であること等について記載しております。

8つ目は、大会運営についてであります。これまで教員が担ってきた各種大会等の運営の在り方について、関係団体等との協議を進めていくことが必要であること等について記載しております。

最後に、その他としてありますが、学校部活動への参加は任意であることの一層の周知について検討が必要であること、地域移行のモデルケースのような形を示すことにつ

いて検討が必要であること、指導者の確保等にあたっては、地元企業の参画や各種団体への働きかけ、コミュニティ・スクールの仕組みの活用等について検討が必要であること、平日の在り方も念頭に入れた検討が必要であること等について記載しており、地域移行の進め方として、「やれるところから一歩ずつでもスタートする」ことが望まれるとしました。

記載内容の説明は、以上となります。何か御意見等ございましたら頂戴したいと考えておりますので、よろしく願いいたします。

以上であります。

会長

それでは委員の皆様から、ご意見を伺います。報告書の内容は大きく3つに分かれていることでしたので、まず1つ目の国の動向、県の取り組み、これが12ページまでとなっております。2つ目の本検討協議会におけるこれまでの協議の概要についてというところが35ページまでとなっております。

まずここで分けたいと思いますので、12ページまであるいは35ページまでのところで、ご意見ご質問等ありましたらお願いいたします。その次に36ページからに移りたいと思います。

まずはいかがでしょうか。12ページまで1つ、それから35ページまでが2つ目となっております。結構量が多いんですけども、前回出された感想等も含まれておりますので、一度もう目を通されているかなと思いますがいかがでしょうか。

ないようであれば、36ページからの後半の部分にいきまして、その中でもし先程の12ページまで、あるいは35ページまでのところとリンクするような場合の質問であれば、また戻るというふうにしたいと思います。

資料の36ページ今後の検討事項案ということで、この辺り多くの質問意見があるのではないかなと思います。いかがでしょうか。

〇〇委員

前回の協議会でも質問させて頂いたかと思うんですけども、そもそも八戸市という地域で移行に関しての実施時期というか、目指しているゴールとスタートラインというのはどの辺で検討されているのか。と、申しますのも検討事項全て「今後検討、検討、検討、検討」になっているので、この一年間で決まったことは多分「ない」という報告書になっていると思います。例えば、国のほうでは今の令和7年度までを強化期間として定めるというのと、今年の検討の中でも令和7年度から順次スタートしていきたいという話書かれてはいるんですが、合同部活動は実際にいくつかやられている中で、多分移行と別のものだという理解で、この部活動が今後モデル的にこういうふうに進透していく、要はデモンストレーションでスタートしてると思うんですが、このタイミングにはある程度地域の部活動が、本当に移行しなきゃいけないんだ、そのためにというスケジュール感がわかると、今だったら何ができるか、来年には必ずこれをしなきゃいけないっていうところが見えてくるという気がする。ぜひ検討事項の中で、ある程度協議会としてなのか、市としてなのか分からないですけども、ある程度の大まかなタ

	<p>イムスケジュール、工程表じゃないですけど、この時期までにはここまで行きたい、いつからはある程度八戸市全体として部活動を移行していくんだというスケジュールが分かるとその間に今の合同部活動だけではなくて、こういう事やってみよう、ああいう事やってみようみたいな。それこそ予算を組むとかになってくると色々と普通の予算組だったり補正だったり色々大変だと思うので、そのスケジュールがないと多分ずっとこの検討が続いていくんじゃないかなという気がするの、その辺色々ご意見というか教えて頂ければありがたいです。</p>
〇〇会長	<p>14 ページに関わるものかなと思いますけども、事務局、ご回答お願いいたします。</p>
事務局	<p>資料 14 ページのところは現段階で持っていくイメージとして、一応考えているものになります。令和 11 年度から地域クラブ活動への順次移行していくという事を想定して、地域連携のイメージ化をはかるという事で現在合同部活動というのを進めさせていただいているものになります。まずこの合同部活動を地域クラブ活動の土台にしていく事を想定して、それから地域外活動に移行していくものです。これまで様々意見が出てきた通り、出来るものから順次どんどん実施していくスタンスで進めていきたいとは考えております。</p>
〇〇委員	<p>ありがとうございます。ということは、とりあえず来年は合同部活動をまた新たに増やすかなにかで進むという 1 年になるって事ですよ。</p>
事務局	<p>現段階では今年度試行という形で行った合同部活動を更に充実、拡充させていく中でより一層地域連携を深めていくということ想定しております。</p>
会長	<p>令和 7 年度が合同部活動導入期という名称の中でのスタートということになると思います。あといかがでしょうか。</p>
〇〇委員	<p>中体連の今後の事も含めてお話をさせていただきます。37 ページの大会運営についてです。今、学校部活動として、中体連が主催として学校関係者が携わっているのが、夏の大会と秋の大会。協会のほうでは、春季大会、その他安協大会とかですね。市の何とか大会というのも通年、年間を通じて何試合か行っていますが、今後中体連としては試合の精選をやっていかなきゃいかんだろうと。そうなってくると大会運営の方は協会側さんと相談しながら、この大会は協会主催のほうでお願いしたいとか、もちろんお願いだけじゃなくて可能かどうかというのも来年あたり再来年あたり、今出たスケジュールの中では検討していかなきゃいけないなということで、協議会の方から非常に良いご意見頂いているなと思っておりますので、中体連としてもだんだん学校数、教員数、携わる顧問数が減っていった場合どういう大会運営が出来るのか、協会の方々と一度今開催している競技部長、校長になりますけども、それから各競技の競技委員長を含めながら年間開</p>

	<p>催できる妥当な数とか試合数とか、新たな経営としてどんな形があるのかというのを話し合っていく事が必要になって来るのかなと思っていますので、もし協議会さんの方で中心になりながら両方の会長さんに声かけて、その場を設定して頂けるのか、中体連のほうから協会側さんと日程調整して独自でやっていった方が良いものなのかというあたりを今考えていましたので、もし今後スケジュールの中にそういう場面も設定出来るのであればお願いしたいなど。37 ページの一番最後の所ですが、来年度以降のスケジュールの中に一つ入れてもらえれば助かります。</p>
〇〇委員	<p>今の大会運営についての事でした。スケジュールの中に話し合いの場を設けて行うという事について事務局いかがでしょうか。</p>
事務局	<p>こちらのほうでも今後どのような形で進めていくのが良いかという部分も含めて、検討させていただければと思っております。</p>
会長	<p>ありがとうございました。他ご質問、意見等ありましたら。</p>
〇〇委員	<p>先程お話あったスケジュールとも関わることとなります。もしかしたら 46 ページのパンフレットというか、リーフレットにも関わるようなところになるかなと思ひまして。14 ページのスケジュール、これは休日に関わる場所についてのスケジュールになると思うんです。平日に関わるスケジュールというのも今後課題であるということを書かれているんですけども、そこについては今後具体的に考えていくことになると思うんですが、一つ確認でもないですが 46 ページまでいっちゃって大丈夫ですか。実を言うと 46 ページの検討状況について、今はこれで良いと思うんですが、スケジュールの①②というふうにして 10 年度まで、11 年度からということ今までのところまとめていただいて、まず 11 年度から休日はもう地域のほうへ移行すると。平日についてはこれまでの部活動を実施するというのでここには明記されているので、これで見るとずっと平日は部活動なんだろうなというイメージがあるんですが、ここについては今後検討したい時には変更する可能性もあるというふうに解釈していいのかなというところでした。つまり、地域に移行できる場所は平日も順次していってくださってことが書かれているので、今はこのままで良いと思うんですが、今後変更する可能性もあると考えて良いのかなというところだけ、今分かる範囲でお聞きできればと思ひしていました。</p>
会長	<p>46 ページの右側、これからの方向性についてのスケジュールの中の②令和 11 年度からという所に、休日のみの移行で、可能な限り「目指すスポーツ・文化活動環境」へ移行する。平日はこれまでと同様に学校ごとの部活動を実施すると。平日はこれまでの部活動と変わらないですが、これが少しずつ可能な所から平日でも移行する変更というのがあるのかどうかという事です。事務局お願いいたします。</p>

事務局	リーフレットの46ページに記載しているものについては、現段階で持っているイメージとして提示させて頂いているものになります。今後の協議の状況や様々な状況を踏まえたときに、やはり平日についても検討していかなければならない状況になれば、当然スケジュールの見直しもありうるものではないかなと考えております。
〇〇委員	ありがとうございます。まず、今の段階だとこういう方向で、平日も移行できるような何かが出来てきたら、そこに明記していけるといところが分かりました。
〇〇委員	先ほど事務局から令和7年度も合同部活動の調査というか、広げていきたいという話があったんですけど、前回の時にも思っていたんですが、〇〇先生、〇〇先生が大分活動されているとご報告が上がっているのが中々言いにくかったのですが、またデーリー新聞に大きく記事が載ってですね、先日市内というか三八のバレーボールの新春大会があって各先生方、それから退職された先生方からも言われたのですが、バレーボールに関しては半世紀くらい前からこの合同部活動というかこういう類のことはやっているの、個々に各高等学校に5校6校とか、ただ練習試合じゃなくて基本から土日頻繁にやっているんですね。ですから陸上なんかは初めてやったようですけども、デーリー新聞に結構大きく載ったので、いやバレーは既にやっているのにそれよりも先生方が一番気にしているのは先ほどお話があったように平日ですね、平日どのように部活を進めていくのか、早く平日の事を知りたいというような、そっちの方が動きが早くて、合同部活動に関して広げるといのはもうよろしいんじゃないかなと。競技によっては既にそれ以上前からやっている所もありますので。以上です。色々まとまってきたことを、こういう発言するのちょっとあれだなと思って言わないでいましたけど。
会長	今のお話の中で、合同部活動を既に行っている競技もあるという中で、平日への取り組み導入ですね、これをもう少し早くと受け取ってよろしいですか。
〇〇委員	そうですね。そっちの方が凄くやはり心配しているみたいですね。あと小学校の今の高学年の子どもたちの親とかですね、中学校行ったらどうなるのかなとか、その辺をいくらかでも早目という。
会長	平日の移行を早めに、前倒しということになるのか、それも競技ごとということになるのか、そのあたり事務局お願いします。
事務局	現段階で平日について何かしら検討が進んでいるというのは無いんですけども、様々頂いた意見等踏まえて、今後当然検討していかなければならない所になるのではないかなと考えております。
会長	早めの方向に行きつつあるという認識でよろしいでしょうか。まだそこまではいつ

事務局	<p>ないですか。平日についてです。</p> <p>現段階ではそこまでは言ってないです。</p>
〇〇委員	<p>中学校側として平日をクラブに地域移行出来るかっていった時には、まず受け入れてくれるクラブがどのくらいあるか。例えば、バレーで地域の方々をお願いするというクラブが今の所登録無いんですよね。それが整備されないと、私たちも市内に5つクラブがあるから、市内の子どもたちはそっち行って平日も練習しなさいとか。その整備がまず必要であると。で、兼職兼務、学校の先生でもアンケートの割なんだけど、割の先生方の勤務対応ですね。4時半過ぎたら自分が教えるクラブに行っていっかいどうか。もしくは、自分の学校の部活動をそのまま継続してチームを作る。その時の勤務対応というのはどのような勤務対応がいいのか。さらにはその報酬ですよ。なので、さっき言ったように地域の受け皿というクラブの整備と、私たち指導者への報酬。そして教員としての勤務対応とその報酬というあたりを同時に進行して頂かないと平日はかなり厳しいだろうと。休日に関しては、どっかに集まって4校の学校が1校に集まって1人の先生で見てくれる。次の週の土日は違う学校の先生がつく。そうすれば4週に1回だけ土日に指導につけばいいんだと。これが軽減だと言ってるんですけど、その中でもいろんな技術指導の共通理解を図る時間も必要だと思うんです。その辺の整備を来年して、やっと地区ごとの学校で集まって練習日を決めたり、指導する方を決めたりして、それで休日は軽減になるだろうと。ブロックもどのような地区をどうまとめるかというのも検討して頂かなきゃいけないですけども。ただ部活動としてやっているから、今までの保険とかでなんとか出来るのかなと。ただ指導者がいない中での怪我とかってなってくると、そこについても整備しなきゃいけないところもあるので、ちょっとした壁がどうしてもあるので、その辺を相談してどういう形で解決できるのか、この辺が見えてくると中学校側としても動いていけるのかなと思っていますので、その辺の検討をよろしくお願ひしたいと思います。</p>
会長	<p>ありがとうございました。他意見ありますか。</p>
〇〇委員	<p>今回が第一期の終わりで、来年が次の第二期という事で、そこに向けてのお願いというか提案というか。先程から休日の部活動からという事ではあるんですけど、合同部活動の区割りというか、おそらく陸上は結構な学校でやっているんですけど、単純に地区でただ単に合同を組むというやり方をしてしまうと、その部活の有る無しとか様々あるので、どの学校にどういう部活があるからというのを把握して思うので、それを見たらうえでの合同部活動の組み方というのを是非検討して頂きたいなと思います。保護者とか生徒のアンケートからも、近いんだったらいいけれども遠い所になると中々行けないというようなこと、先程の美術の方でも中々行けない生徒もいるというようなこともあったので。本当は保護者が必ず送っていくじゃなくて、バスで行きましようくらい</p>

になると良いんですけども、それは保護者さんの考え方もあると思うので。そこは置いておいても、とにかくあまり保護者に負担がかからないような区割りをして頂けると良いのかなと思います。あとは競技ごとの実態というか、すでに先程のようなバレーのように合同でやっているところもあれば、そうじゃない部活動もありますし、バレーもそうですけど、クラブはあるけども中体連の方には出してこないというのも結構あるので、そういった実状を調べて頂けると良いんじゃないかなと。あとは、どのくらいの指導者がいて、どのくらい足りなくてとか、どのくらい必要なかというのが第二期に向けて早急に見ていただければ良いのかなと思います。校長とかの話では、もう学校ごととか出来るところからというよりは、いっぺんにスパッとやってしまった方が学校としては本当は楽なんだよねという。学校としては助かる部分もあるんですけども、一方でコミュニティスクールをしいているということでいけば、地域の実状もふまえながらやっていかなければならないし、学校としては難しいところもあるなというのは先日様々話をした時には出ておりました。

あとは先程、〇〇委員からもあった競技部長とか競技委員長というのも、競技委員長は特に一般の教諭もやっているんですけども、競技委員長の負担が少しでも減るような策が何かあればなど、いつも競技委員長やっている教諭を見ると思っています。市の競技委員長だったり県の競技委員長は、結局大会があると取りまとめとか様々なことを全部一括してやっているんで、そこが何とか上手くいく仕組みがあればなど思っています。という事で、指導者の事とか移動に関わる様々な事とか、市長部局の方もたくさん入れて市全体で検討していただければいいかなあとしますのでよろしく願いいたします。

会長

次期検討協議会への引継ぎにもあたる部分になりますので、意見等ございましたらお願いいたします。

〇〇委員

先程の休日平日というところにも絡むんですが、地域移行の38ページのところにモデルケースになるような形のイメージ化が図ればというところなんですけど、地域クラブのモデルがないと、例えば地域の方に頼むにしても、ふわっと休日ちょっと手伝ってくれればいいよみたいな感じになってしまうので、地域クラブというのはこういうものですというモデルをまずは作ってあげないと、手伝いたくても手伝えないんじゃないかなと。やってみようと思えないというか。例えば休日だけ地域展開していきますとなると、土日の練習だけだと出来るかもしれないのですが、そうすると基本的に大会とかは部活動で出る事になると思うんですね。主の練習が平日だと思うので。ただ最終的に平日も地域クラブに行くんですよとなると、移行期間前でもここの地域クラブは大会も出ていけるような力があるのであれば、前倒して平日も引き受けてもいいですよというようなことのモデルみたいなものがないと、運営する側としてもむずかしいんじゃないかなと思います。モデルを作るのはいいんですけども、あともうひとつ、地域クラブに対する市の財政的な支援がこういうものがあるというのを同時に示していくと、さらに受け手が

増えていくのかなと思っています。先程〇〇委員がおっしゃった、市内一律にバンとやってしまうのは、一保護者からするとかなりハレーションが起きると思うので、うまくいくものもうまくいかなくなるかもしれないので、やはり出来るところからやっていて、できないところを小さくして行って、最後それをどうするのかと考えた方がうまくいくんじゃないのかなあとと思いますし、運動部のことばかり言っていますが、吹奏楽に関しましてもいろんな方にお話を聞くとかなりお金がかかるという話もありますから、楽器とか修理費は市で面倒を見て、練習場所も学校を開放するので指導する人だけ来てくださいとか、具体的な支援策を出した方が引き受け手が出てくるんじゃないかと思います。あと、今指導者が足りない人数を把握しても、どんどん指導者の方も家庭事情によって出来なくなることもありますから、指導者リストを作るのはいいんですが、地域クラブなのであれば地域に根ざした方を探す方が長続きするんじゃないかと思っていました。

会長

ありがとうございました。他意見等ありましたらお聞きしたいと思います。

〇〇委員

37 ページの会費についてなんですけど、どういう形態で地域クラブといいますかそういう組織を作るかなんです。やはり指導者なり協力をしてくれる方々に対してはそれ相応の手当ては必要であろうと。ボランティアという言葉もありますが、ボランティアだけでは続かないというのが明らかだと思いますし、自分の子どもが一生懸命やっている間は協力は出来るかもしれませんが、離れてしまえば関係なくなるという流れは結構見えていますので、そういう意味でもきちんとした手当てを考えていく必要があると思います。車がないから参加できないということがあるといことで、他のところでもお話を聞いていますと、地域の近所のおじさんとかそういう方々に一声かけて協力してもらっていますという話も聞きます。それは事前に何日に向こうにいつ練習をしたいと。大きいクラブであれば、種目によっては送迎のバスがある。例えば水泳、ヤクルトスイミングとか。水泳関係の競技は今でも送迎バスがあって頻繁に走っているのを見かけますけども、その他のクラブは、〇〇委員のところはバスで送迎しているんですか。

〇〇委員

送迎もしています。

〇〇委員

そういうふうを持っているクラブ、競技が全部あるとは思いませんので、さっき言ったように近所のおじさんをお願いして送り迎えをしてもらうという方法もあると聞いています。その場合、時間と労力はボランティアでもいいけれど、ガソリン代はもらわないととてもじゃないけれどやってられないというのが本音のようで、いわゆる実費弁償というようなことで、それ相応の費用が必要であろうと。それを会費に反映していくのは当然だろうと考えていますので、その辺どういう形でかかるのかなあと言えばキリがないのですが、役所の基準を思い出してみますと1キロ25円という基準もあったなああと今思い出しまして。例えば10キロ走ったらかける25円でガソリン代として250円とい

	<p>う形で抑えておいて、それを1ヶ月で精算するとかそういう形にしてあげて、実費がかかった分に対してはきちんと報酬というような形で払えるようなシステムが必要じゃないかなあと考えています。</p>
会長	<p>37ページの会費についてのことで、その中で車の送迎に関わる経費に対する意見でした。</p>
〇〇委員	<p>今の件に関して、ガソリンとかそういう問題よりも、よかれと思ってやっても万が一人身事故等があった場合の方が大きくて、そういうことに対して何かあったとき一番大変な状況になるので、そこは慎重に考えた方がいいと思います。</p>
会長	<p>保険に入る等の場合もそこでも経費がかかるということになると思います。これも会費に反映されていく。</p>
〇〇委員	<p>保険だけの問題ではないですよ。保険に入っていればいいというだけではなくて、だんだん世の中よかれと思って先生が生徒を乗せて移動した時に、ありがたいと思われていても何か生命に危険があるような、また一生抱えるような事故等を起こすと大変な問題になるので、それをつつく保護者も多いので、その辺は慎重に進めていかないといけない分野かなと思います。</p>
〇〇委員	<p>36から38のところ、これまでの課題についてはっきり書いてくださっていてありがたいと思っています。自分のこだわりというか思い込みで、平日までがゴールなのかと考えていたところがあって、あとでご検討いただければと思うのは、38ページのその他の中に「平日の考え方、移行の在り方も念頭に入れた検討が必要である。」ということが・(ぽつ)として書かれているんですが、これは自分としては○(大きな丸)だなと。ぽつというよりは大きな丸に入るんじゃないかと思っています。出来る出来ないはわからないのですが、これまでのいろいろな課題、お金や指導者の問題は、それに向けてできるところがあればというふうに進めてきたと思うので、平日の考え方というのはもっと大きいものじゃないかと、そういうふうに扱えるかどうか検討いただければと思います。</p>
会長	<p>今のは様式の修正に関わることにもなりますので、みなさんの意見聞いた後で再度修正ということでお話ししたいと思います。まず、他のご意見ご質問等ありましたら。よろしいでしょうか。そうしますと、この検討報告書自体に対して修正がない、あるいは修正が必要ということでのお話しをして、特に〇〇委員が具体的に言っている内容は修正が必要という意見だと思うのですが、その他でぽつで書かれているところを修正して大きい見出しにという意見だと受け取っていいでしょうか。</p>
〇〇委員	<p>個人的に、どこかに意味合いが含まれていけば必要ないと思うのですが、今お話の中</p>

	<p>で平日というのが切り離さずに考えていったほうが良いとなったときに、ここにあるので皆さんが良いというのであればそれはそれで結構です。ただ、なんとなく大きい問題として自分は個人的に考えてしまったので。そこは変更までする必要がなければそれはそれで構いません。</p>
<p>会長</p>	<p>皆さんに検討報告書の様態として、平日の考え方をどのようにこれに書き込むかということの意見を伺いたいと思います。今現在その他の中で「平日の考え方、移行の在り方も念頭に入れた検討が必要である」という一文で終わっています。これを具体的にというと、文章自体をどのように。</p>
<p>〇〇委員</p>	<p>例えば、その他から外すとすれば、その他の前でもいいんです。丸にするのであれば、その他の前に「平日についても移行できるような環境整備について検討を進める」とひとつつ入れておいていただくと、それも並行して進むのかなと。文章的にはこの中身と同じようなところですけど、なんとなく重きを置いていただいとというので丸にしてもいいのかなと思った部分です。</p>
<p>会長</p>	<p>文章自体はこのままで、ぽつと白丸のところのランク付けのような意味合いだと思います。皆様方から意見いかがでしょうか。</p>
<p>〇〇委員</p>	<p>すみませんひとつだけ。基本的には〇〇委員がおっしゃっているとおりだと思いますし、今回の地域移行に関しての大前提で考えると、平日土日が一体となってどう移行していくかというところで考えるとそういうご意見になってくると思いますので、そこを抜いてしまうとたぶん結局そこが進まないで合同部活動とか土日だけっていう感じで進んでしまうとまた目指すべきところがずれる可能性があるんで、あくまでも指導者の確保であったり謝金の問題だったり、スポーツ庁の助成金をどう取るかとかいろいろなところ、平日も含めて今の地域の子どもたちが今まで通りとはいわないのですが、ある程度やりたいことを選択して出来る環境を作るための移行と、そこに学校の先生方の負担を減らしたり、少子化の問題でひとつの学校で出来る事が減ってしまうというところを紐付けての議論だと思うので、そういう意味ではどこかを切り離すのではなく、相対的に、やるのであればそのための準備で先に土日からスタートしたとしてもそれがうまくいったら平日のほうに移って最終的なゴールは全体的に子ども達がやりたいことをやれる環境を整備しましょうという方向性の提言というか、持っていくほうがいいんじゃないかなあと。</p>
<p>〇〇委員</p>	<p>なので、丸の3つ目にあるスケジュールについてのここをもう少し休日平日も込みで最終的にはこういうところをゴールとして組んでいくというあたりを加筆して頂けると分かりやすいのかなと思います。</p>

会長	<p>平日のことについての表記の仕方、意見ありましたら。3人くらいの委員の方々から意見を頂いていますが、事務局この辺りでいかがでしょうか。修正ということについての3人の方の意見ですけども。</p>
事務局	<p>平日についてご意見いただいたところでしたので、修正案として、平日に絡んだ文言をその他のところから取って、大きい丸の3つ目のスケジュールについてのところで平日の考え方とか移行のあり方についても含めて検討が必要であるというようなところをはっきり打ち出すような形にはいかがかと思っているのですがいかがでしょうか。</p>
会長	<p>その他の平日の考え方、移行の在り方の一文を、38ページの部分から36ページの③スケジュールについてのぼつもの4つ目に入れるという事ですが、先程のお話の中であったスケジュールについての中にとということになりますが、いかがでしょうか。</p>
〇〇委員	<p>みんなでそのところも意識しながら検討を進めていければということですので、そこでも構わないと思います。最終ゴールがいつと明記するのではなく、平日ということもありながら考えていったほうがいいというのが分かればいいので。いらなく話を出してしまいましたが、ありがとうございます。</p>
会長	<p>報告書の中で修正が一点、38ページからスケジュールについてのところの4つ目に平日の考え方が移っていくというふうにしたいと思います。</p> <p>他いかがでしょうか。では、ご意見ないようですので、先程お話がありました箇所を一部修正したうえで報告書を提出することについてご承認いただきたいと思います。ご承認いただける方は拍手をお願いします。</p> <p>本日予定していた議事は、これで終了となりますが、その他として、委員の皆様、または事務局から何かございますか。ないようですので、以上で議事審議は終了いたします。それでは、事務局へお返しいたします。</p>
進行	<p>ありがとうございました。事務局から、事務連絡いたします。</p>
事務局	<p>事務連絡いたします。</p> <p>先立ってお知らせしましたとおり、本日御承認いただいた報告書は、後日、会長から教育長へ提出いただく予定となっております。委員の皆様へも、後日、郵送にて報告書を送付させていただきますので、御承知おき願います。以上であります。</p>
進行	<p>最後に、教育委員会学校教育課長から御礼の言葉があります。</p>
課長	<p>本日はありがとうございました。</p> <p>これまで、本検討協議会において、委員の皆様からたくさんご意見ご指摘いただいた</p>

進行	<p>内容をもとに、事務局として当市の子どもたちにとって本当に望ましいスポーツ・文化活動がどうあればよいかということについて、今後とも検討してまいりたいと思っております。2年もしくは1年の長きにわたってご協力いただいたことに大変感謝申し上げます。今までどうもありがとうございました。</p> <p>これをもちまして、令和6年度第4回市地域スポーツ・文化活動検討協議会を終わります。</p>
----	--